

概要 (H28.4 オープン)

- 道路事業(国道20号)と民間ターミナルの官民連携で整備
- 鉄道駅と直結し、19箇所 に点在していた高速バス停を集約



■ 利用状況

○高速バス利用者数

平均 約2.9万人/日
(最大 約4.1万人/日)

○高速バス発着便数

平均 約1,494便/日
(最大 1,720便/日)

○高速バス運行会社数

117社

※2019年4月末現在



利便性向上に向けた取組

■ ETC2.0バスロケシステム

ETC2.0を共通プラットフォームとする、新たな高速バスロケシステムの実証実験を実施し、利用者への情報提供等の充実を推進。

⇒今後、バススタ新宿を中心に本格導入し、他のターミナル等へ展開



■ 貨客混載

茨城県常陸太田市から、地元の新鮮な野菜を貨客混載による高速バスでバススタ新宿に運び、東京都で販売する事業を拡大する実証実験を実施(H30.9~H31.3)。



■ バリアフリー対策

障害者や高齢者等の利便性向上として、バススタ新宿~羽田空港間で、リフト付高速バスの運行を開始(H29.12~)。また、点字ブロックやフロア案内図など、より分かりやすい案内や路面標示を充実。



■ バスタマーケット

「バススタ新宿」前(国道20号)の歩道において、「道路空間を活用した賑わい創出」を目的として、地域の特産物などを販売する実証実験を実施(H30.11)。



バスタ新宿における課題

待合環境

- トイレ等の待合環境に課題があり、順次改善の取組を実施



▲バスの待合所

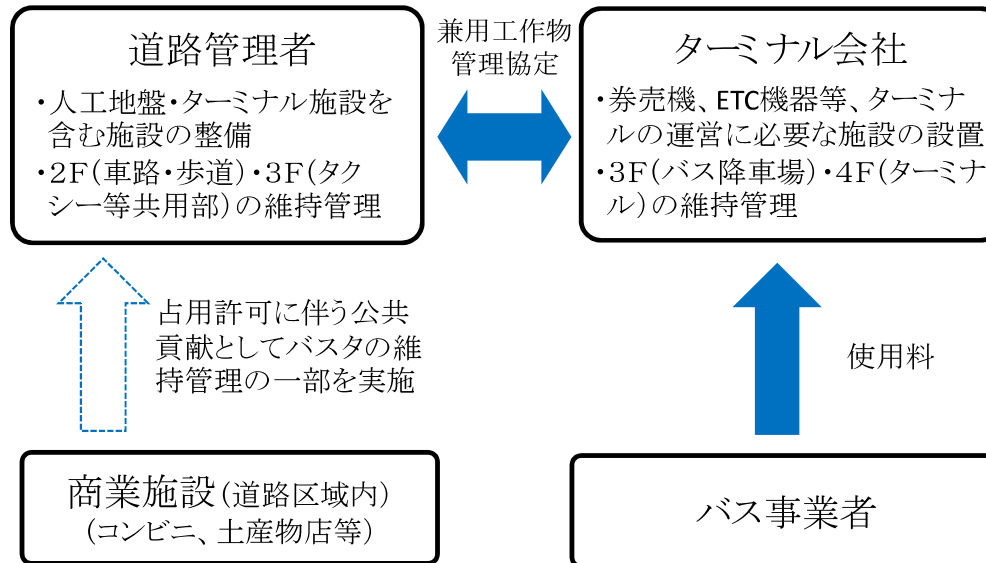


▲トイレの混雑状況

トイレ	女子	8室 ⇒ 21室 (パウダーコーナー、 着替え室等も増設)
	男子	5室 ⇒ 7室
ベンチ		146席 ⇒ 344席

事業スキーム

- 現行スキーム



周辺の交通状況

- バス運行経路の見直し等により国道20号の混雑を緩和



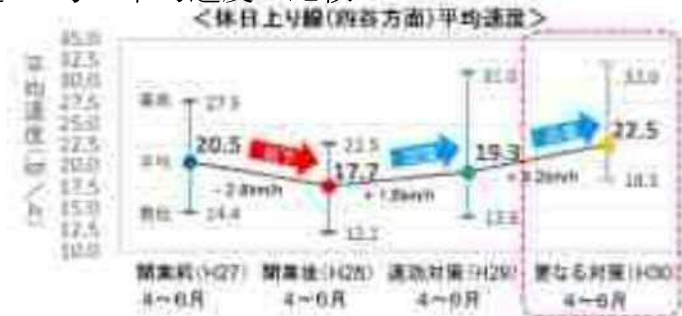
▲新宿4丁目交差点 左折渋滞



▲バス運行経路の見直し

▲左折レーンの構造見直し

- 国道20号の平均速度の比較



- 主な課題

- ① 道路附属物の一般交通の用に供する自動車駐車場として整備されており、バスやタクシー専用のターミナルとしての法的な位置付けにはない。(一般車両は、道路管理者からの要請に基づき利用を控えている)
- ② 道路管理者とターミナル会社は兼用工作物*として協定を締結しているが、より一層の選定過程の透明化や民間のノウハウを生かせる仕組みが必要。
- ③ 道路区域内の待合所における商業施設等の設置の柔軟化や、商業施設等から得られる収益をバスタの維持管理に充てる仕組みが必要。

* 兼用工作物とは、道路と堤防、護岸、ダム、鉄道橋、軌道橋、踏切道、駅前広場等の公共の用に供する工作物又は施設とが、相互に効用を兼ねる場合の、当該道路及び他の工作物をいう。



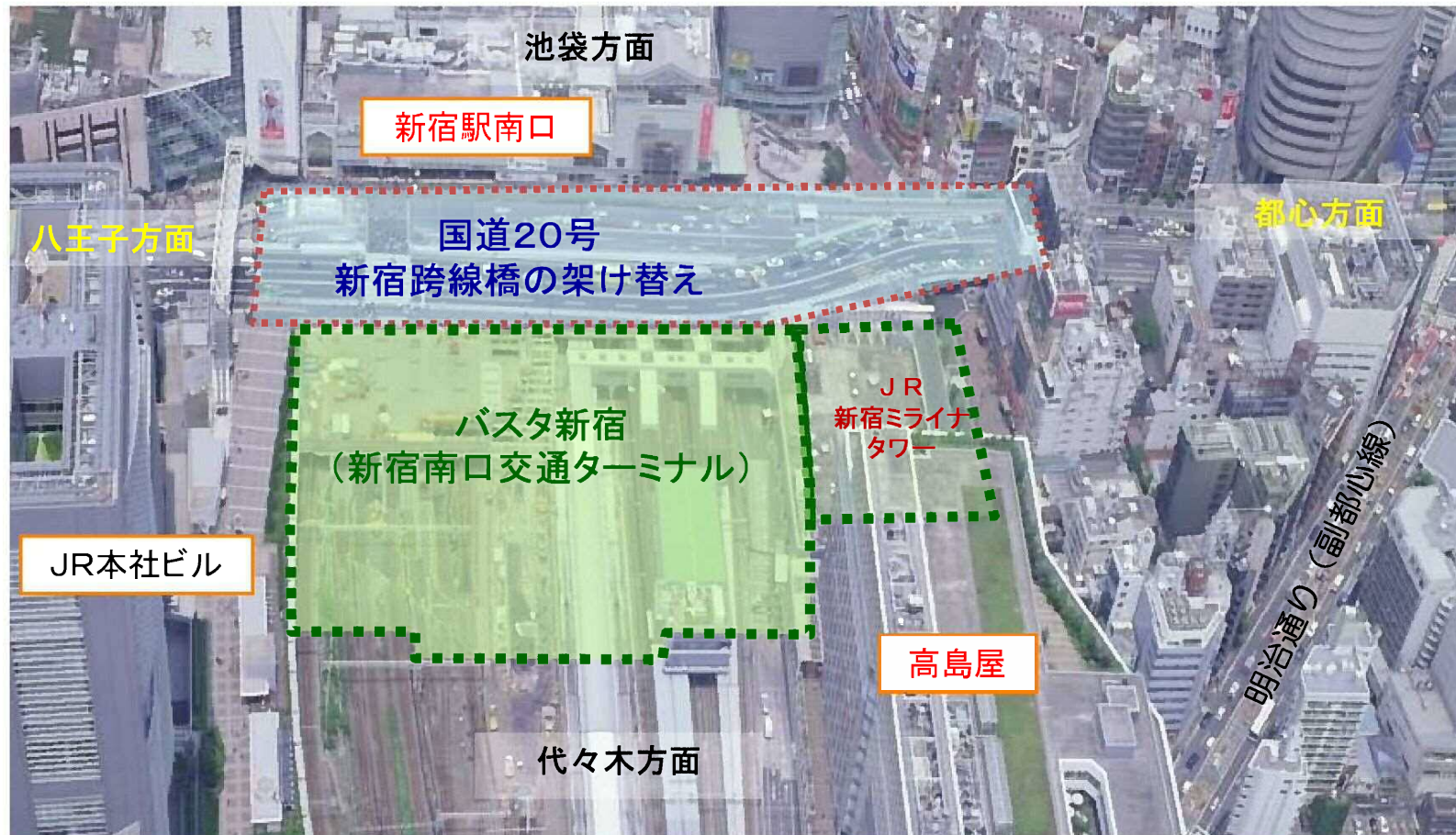
バスタ新宿 日本最大のターミナル誕生

Shinjuku Expressway Bus Terminal



■ 新宿跨線橋の架替えから始まったバスタ新宿

- 国道20号新宿跨線橋の架け替え
- 線路上空を活用した総合的な交通結節点の構築
- 回遊性に優れた歩行者空間の確保



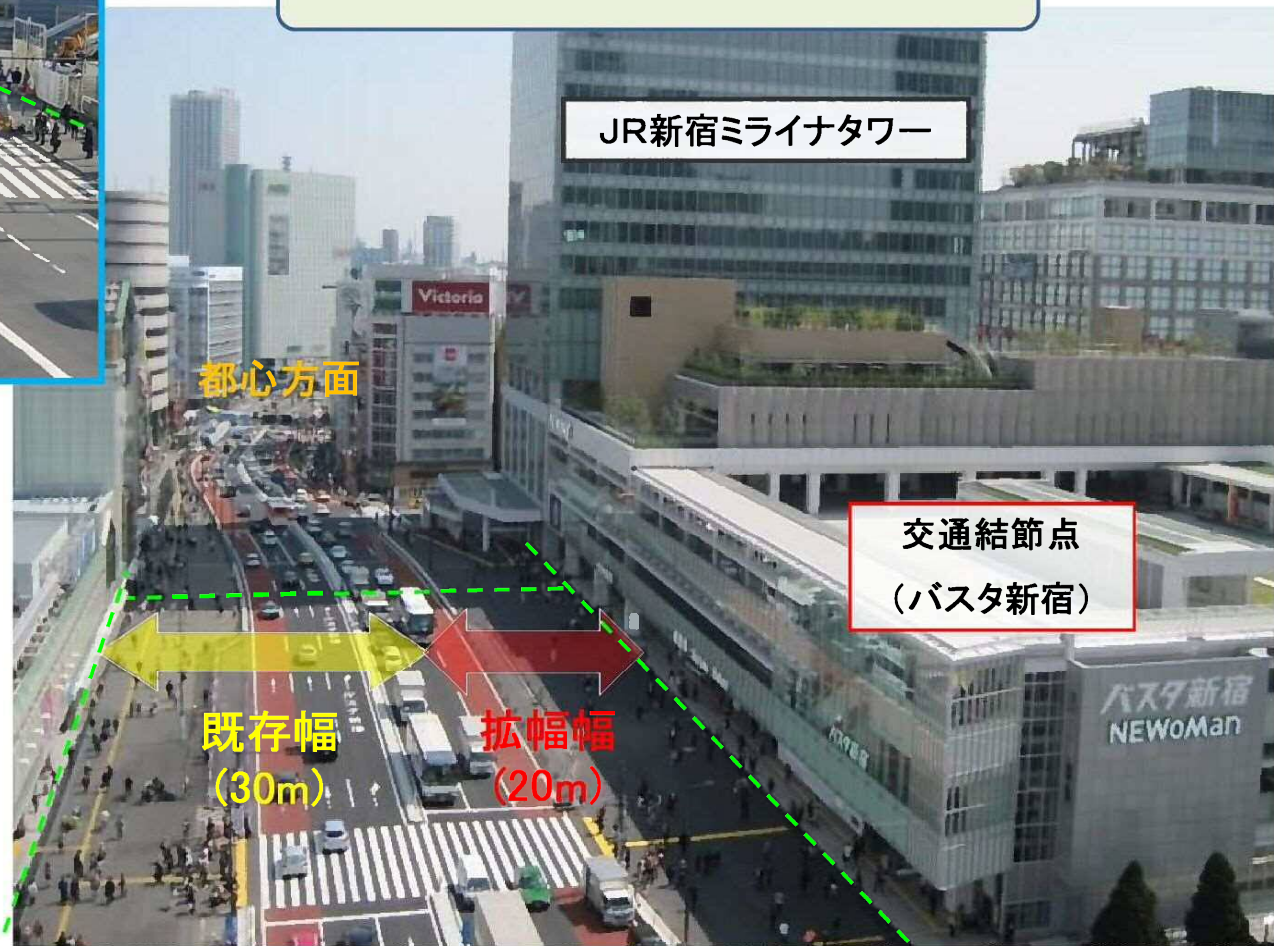
■ 基盤整備前後の比較

【国道20号 新宿跨線橋の架け替え前・架け替え後の違い】



架け替え前

架け替え後(バスタ新宿開業後)

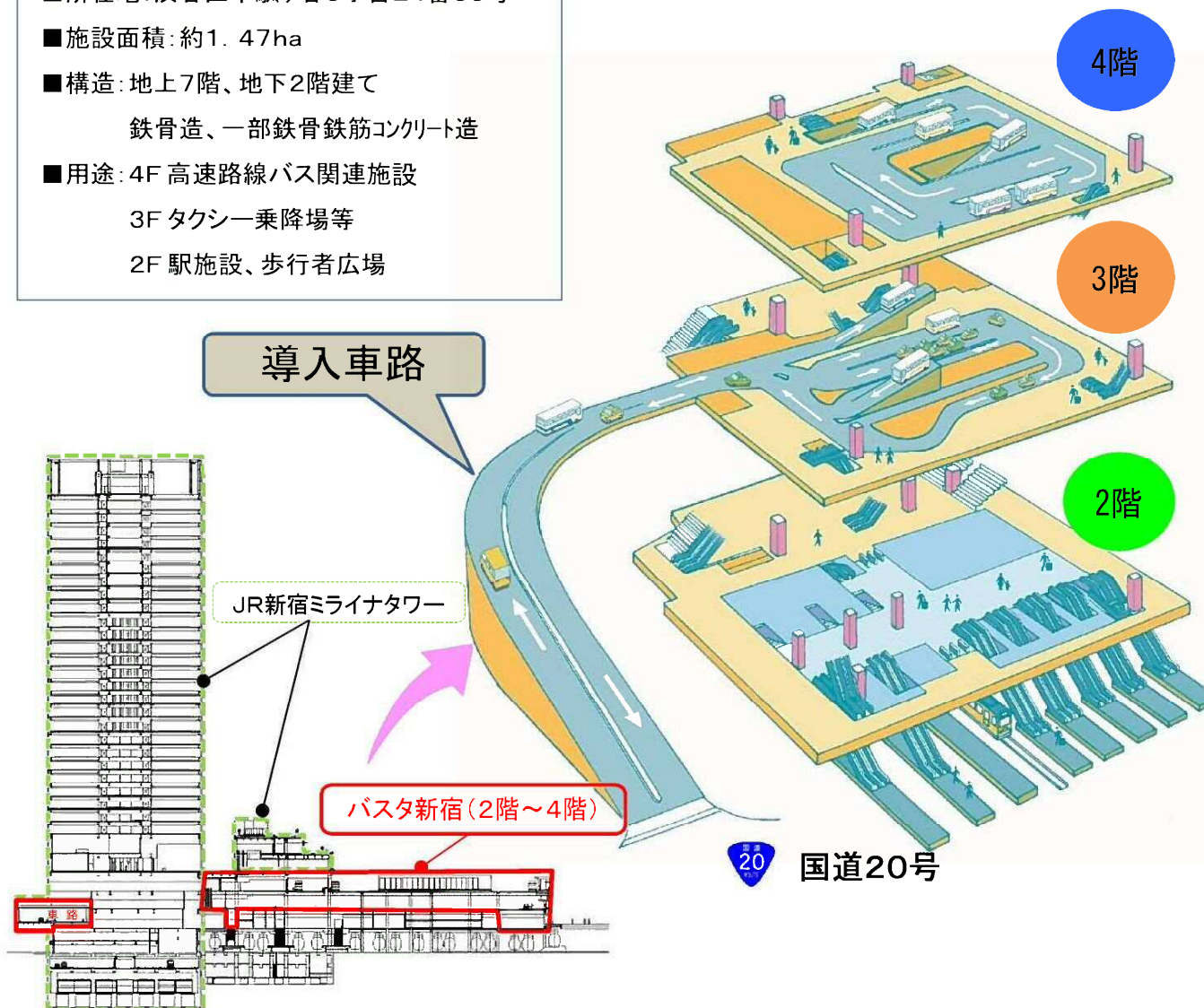


至 八王子

“バスタ新宿” の施設概要（全体）

《施設概要》

- 所在地: 渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番55号
- 施設面積: 約1.47ha
- 構造: 地上7階、地下2階建て
鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
- 用途: 4F 高速路線バス関連施設
3F タクシー乗降場等
2F 駅施設、歩行者広場



4F 高速路線バス関連施設



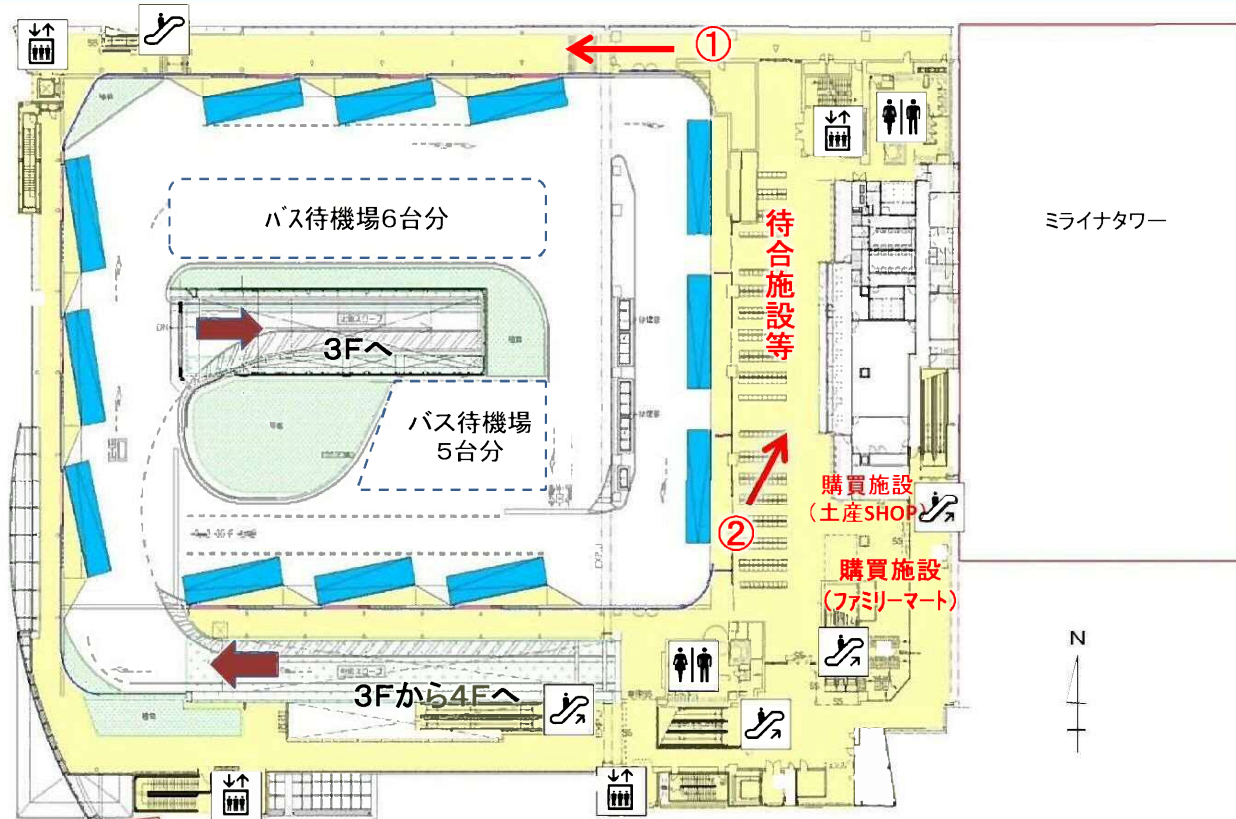
3F タクシー乗降場等



2F 駅施設、歩行者広場



■ 施設概要（4階：高速バス関連施設）



国道20号側歩行者通路上屋







待合施設

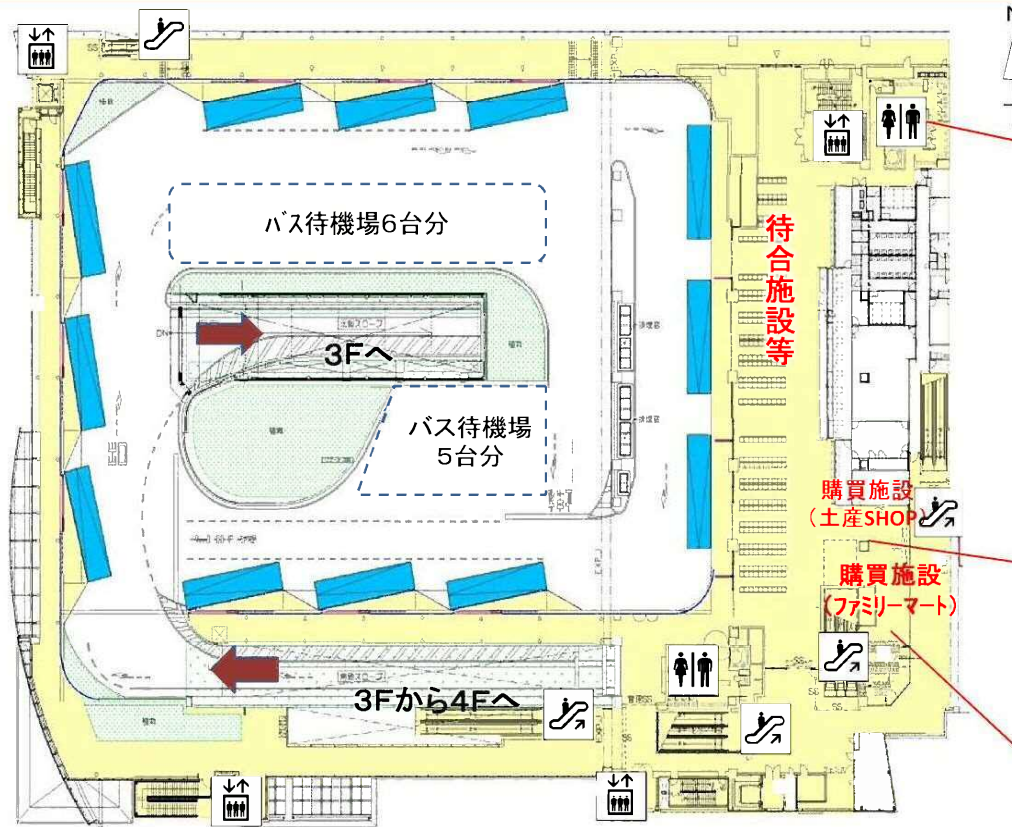


4階全景（高速バス関連施設）

③ 4階全景

-  ... 高速バス：12バース
-  ... 緑地
-  ... エレベーター
-  ... エスカレーター

■ 施設概要（4階：施設）



洗面台(手前)・パウダーコーナー(奥)



お土産屋



ファミリーマート

- ... 高速バス：12バース
- ... 緑地
- ... エレベーター
- ... エスカレーター

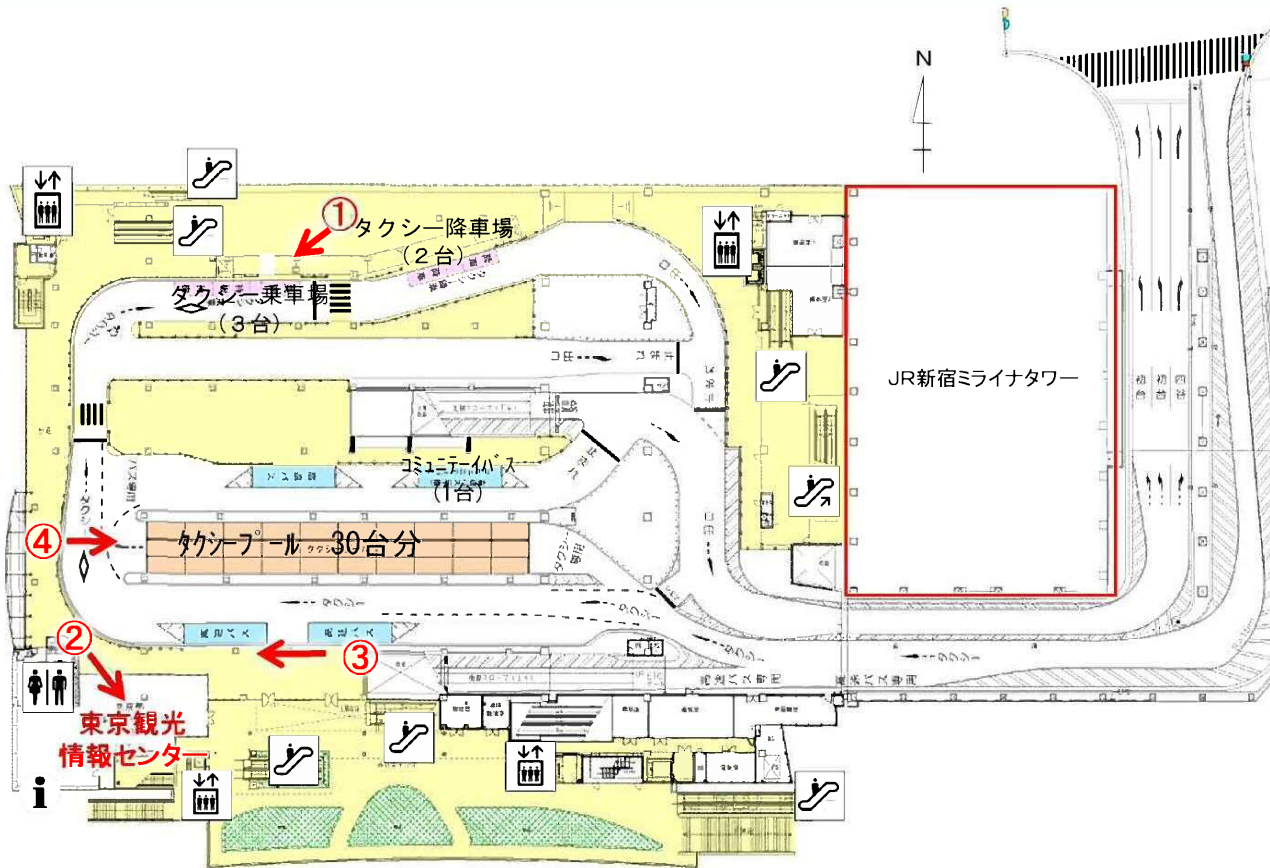
甲州街道側のトイレ：
2017年6月16日完成

代々木側のトイレ：
2016年12月22日完成

バスタ新宿THE土産SHOP：
2018年4月20日営業開始

ファミリーマートバスタ新宿店：
2017年4月28日本格営業開始

■ 施設概要 (3階：タクシー乗降場等)



■ バスタ新宿 貨客混載の実証実験

- 茨城県常陸太田市は、地元の新鮮な野菜を貨客混載による高速バスで運び、東京都で販売する事業を拡大するため、9月11日から新宿バスタを利用し、農作物を受け渡す実証実験を開始。
- 実証実験は、2019年3月末までの7ヶ月間、月2回程度(第2、第4火曜日)行われ、運ばれた農作物は、新宿区や渋谷区のデパートや青果店で販売される。
- 今後検証を重ね、運搬回数や量を増やすことも検討していく予定。



■ バスタマーケットの開催

- 「バスタ新宿」前の歩道において、「道路空間を活用した賑わい創出」を目的として、地域の特産物などを販売する実証実験を実施。
- 特産物の運搬には、バスタ新宿へ到着する高速バスを活用(一部)。
- 2018年11月の週末6日間に実施し、約10万人が来場。

■ 実施概要

参加自治体：千葉県市原市、銚子市、君津市、いすみ市、
大多喜町、長野県伊那市

実施内容：特産品の紹介、飲食や販売 など

■ 利用者のコメント(出典:東京新聞)

バスの発着所で地域のことを知ることができて、良いイベント
だと思う。



<会場の様子>



<出展ブース>

■ 新潟駅周辺におけるバスターミナル整備イメージ(例)



※このイメージ(例)は、関係機関等との調整を踏まえたものではありません。